平群町民生児童委員・主任児童委員協議会

児童福祉部会だより

第2号　2021.5.25

児童福祉部会長
鎌田　洋子

児童福祉部会長鎌田です。昨年の今頃、この広報掲載時にコロナ禍の終息を願っていましたが、一年を経ても終息どころか第四波の到来に愕然となります。

平常ならば、児童福祉部会では、就学前の幼児達と青空の下で遊んだり（おでかけ広場トントントン）、町内の子育て支援団体と共に遊びのコーナーを作り親子で楽しんでもらったり（親子でうきうきタイム）、平群中学校で赤ちゃんと生徒とのふれあい体験のお手伝いをしたり（思春期ふれあい体験）と町内の子ども達との楽しい一年になるはずでしたが、昨年はすべての行事が中止となる事態でした。

今年度は、再度これらの行事を掲げてスタートを切り、おでかけ広場トントンの一回目は無事に終えたものの、他の行事については開催見通しの予想がつきません。

ただ、このような状況の中でも民生児童委員協議会は今年度から新しく「親子で体験事業」に取り組むことになっています。

どの行事においても、即、対応できるよう日々の健康管理に留意していきたいと思っています。

児童福祉部会メンバー紹介

部会長
鎌田洋子

副部会長
赤松純一郎

部員
市口陽子・窪井盛一
高見すみ子・東伸宏
岩屋暢子・川添淳子
城山玲子・正來哲雄
安永幸子・浦野明美
川口輝子

社会福祉法人
飛鳥学院
施設見学研修

思春期ふれあい体験

親子でうきうきタイム

おでかけ広場とんとんとん

写真は過去の活動です

児童虐待への対応について

子育て支援センターをご利用ください

児童虐待対策としてこれまでも制度改正や関係機関の体制強化などにより、その充実が図られてきました。

しかし、新型コロナ感染拡大による在宅時間の増加などの要因により、全国の児童相談所に児童虐待に関する相談対応件数も増加を続けており、依然として社会全体で取り組むべき重要な課題となっています。

平群町子育て支援センターでは地域のつながりの希薄化等により、妊産婦等の孤立感や負担感が高まっている中、「プリズムへぐり」と「子育て支援センター」の保健師や保育教諭などの専門職員が妊娠期から子育て期までの支援を切れ目なく提供するための相談支援等を行っています。

子育てに関する悩みや相談等がありましたら、すぐにご連絡ください。